

中間支援活動助成(基本)事業 実績報告

団体名	(特非)北播磨市民活動支援センター	代表者 名	(職名) 理事長	(氏名) 柳田 吉亮
事業名	NPO基盤強化及び地域課題を担う人材創出事業			

< 事業実施実績 >

	相談業務 延べ回数/団体数	ネットワークの構築 ・ 情報提供 件数	人材育成 (講座開設等) 延べ参加人数/回数	書類作成指導 件数	その他 (調査研究等) 件数
R 5 実績	74回/33件	25件	9人/2回	11件	
R 6 計画	90回	24件	40人/2回	-	
R 6 実績	61回/25件	23件	42人/2回	24件	

< 効果と成果 >

北播磨地域の中間支援組織として、NPO法人や市民活動団体に対して多岐にわたる支援を実施しました。包括的な相談事業を軸に、運営に関する情報提供や専門家による個別相談会などを開催し、組織基盤の支援を実施しました。

また、立ち上げ支援においては、法人化を目的とせず、団体のミッションの言語化、持続可能な運営方法の確立、現実的な事業計画と予算の組み立てなど、団体の状況に合わせた伴走的な支援を重視しました。これにより、団体が自立し、地域社会に貢献するための基盤づくりを支援しました。

さらに、ボランティア活動の促進にも力を入れました。市民に対してボランティアの価値と魅力を再認識してもらう機会を提供し、NPO等と市民とのつながりが生まれる機会をつくりました。これらの取り組みを通じて、市民のボランティア参加への意欲を高めることができました。また、参加者同士のつながりが生まれ、ネットワークを広げることができました。

本事業は、設立・運営に関する支援、NPOや市民活動への参加を促進する二つの目的のもと、団体支援そこに参加する市民のつながりを双方に支援することができました。

< 今後の展望 >

北播磨地域では、NPO法人の立ち上げに関する相談は年々少なくなっているように感じています。あらゆる分野で担い手が不足するなか、NPOや市民活動団体も高齢化による活動の低下、活動の休止、解散なども珍しいものではなくなってきました。

しかしながら、地域の中で課題を感じている人は減っているわけではなく、団体にはならずとも、個人や小さなグループで地域課題への取り組みを行っている方は増えているように感じています。

これからは、組織や法人に関わらず、そのような小さな芽が育つような支援も必要であると考えています。

本事業で実施した、市民参加の促進のように、地域課題を感じている個人がNPO等に参加するきっかけや、活動を後押しできるような取り組みが中間支援組織としては今後も必要であると考えています。

また、北播磨地域で中間支援を担う団体も増えてきており、それぞれの強みを活かし、行政の垣根を超えた連携による取り組みを推進していくことも重要であると考えます。

これまでの、NPO法人設立、運営に関する相談は継続しつつ、新たな担い手を増やしていけるような事業を実施していきます。

< 収支決算書 >

(収入)

項 目	金 額 (円)
中間支援活動助成金	5 0 0 , 0 0 0
自己資金等	3 4 , 6 7 2
合 計	5 3 4 , 6 7 2

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費 (相談)	1 1 0 , 8 9 6	1 1 0 , 8 9 6
	人件費 (講座等)	6 9 , 0 4 0	6 9 , 0 4 0
	講師謝金	1 3 1 , 2 4 0	1 2 5 , 0 0 0
	その他 (通信運搬費等)	1 0 2 , 0 0 0	1 0 2 , 0 0 0
	小 計	4 1 3 , 1 7 6	4 0 6 , 9 3 6
間接経費 (一般管理費)		1 2 1 , 4 9 6	9 3 , 0 6 4
合 計		5 3 4 , 6 7 2	5 0 0 , 0 0 0